

熊 本 子 ど も 囲 碁 便 り



No.39 2015. 3. 20

発行：NPO法人

熊本子ども囲碁普及会

託麻囲碁クラブ内 096-382-0174

「集団への教え方の難しさを実感」

～でも「囲碁はおもしろい！」

着実に広がりました！！

放課後児童クラブにおける囲碁普及モデル事業の1年を振り返って

NPO法人 副理事長 渡辺利男

携帯ゲーム機の氾濫やネット中毒から子ども達を守るには、日本の伝統文化である囲碁が子どもの健全育成に極めて有効な手段であり、一人でも多くの子ども達に囲碁を普及しよう・・・という思いで昨年4月から県内9小学校の放課後児童クラブで囲碁普及モデル事業をスタートしました。

当NPO法人より無料で指導員を派遣し、原則週1回1時間程度の囲碁指導を行い、碁盤、碁石、テキストなどは無償貸与するというものです。

プロ棋士より研修を受けた24人の指導員の方に、昨年9月に続き、去る2月にも集って頂き、一年間の総括と研修を行いました。

児童クラブに来る児童は、1年～3年生が対象ですが、1年生と3年生では理解力にやはり差があり、20～30人を一緒に教えていくのは容易ではないこと。

クラブ毎に保育士さん達の協力度合いが違うし、日頃のしつけ方にも違いがあるようで、それが集中力の差違となって表れていること・・・などなど、初めて教える囲碁指導員の方々のご苦労は並大抵ではなかったようです。それでも試行錯誤や工夫を重ねながら、「子どもと一緒に遊ぼうという気持ちでやっている」「囲碁以外のことも話して楽しい時間になるよう心がけている」「大いにほめるようにしている」「1年たつと子どもの名前と顔も覚え、先生と慕われている」「19路盤でも打てるようになったし、強くなりたいと囲碁教室に通う子も出てきた」など嬉しい効果も着実に出てきています。

この事業の展開により、県内における子どもの囲碁人口は確実に増加してきています。新年度からは、初年度の経験を踏まえて、クラブ側と相談の上、色々と改善を重ねていきたいと考えています。

日本棋院は、今年度から小学校の授業に囲碁を取り入れてもらうよう運動を開始しました。熊本のモデル事業は、そのさきがけになっていると思います。

指導員の皆さまにはまたご苦労をおかけしますが、新年度もどうぞよろしくお願い致します。

また、こうした普及事業を財政的に支えて頂いている個人、団体の賛助会員の皆様にも引き続き支援をお願いする次第です。

ヒカルの碁スクール『阿蘇』の藤崎です。

3月1日に大分であった、ゆうちょ杯ジュニア本因坊戦大分予選の様をお知らせします。

私は、大分県本部事務局から依頼を頂き、入門クラスの講師として参加しました。

子供10人親10人の構成でした。昨年入門に参加してくれた子供が、今日はCクラスで出てくれていたので嬉しかったです。今日参加してくれた子達も、来年は上のクラスで出られるよう続けてくれたら嬉しいです(^_^)♪
この大会は、全国大会への代表を決める本因坊戦とトロフィがもらえるクラス戦A,B,Cがあります。

本因坊戦に私の教室から小六の日高君、久保田君が出ましたが、日高が優勝し代表になる事ができました。久保田君は、福岡の選手について3位でした。

今大分は、小六の三人が六段でずば抜けており、切磋琢磨しています。私的には、日高君が少し厚いと思いますが、昨年少年少女と、吉備真備杯では代表を逃しており、今回ようやく雪辱を果たせたようです。

日高君おめでとう。全国大会でも頑張ってください(^_^)v

同じ日、熊本であったRKK杯では、今春真和高校に合格した通信教室生の板垣君と真和高校囲碁部の先輩になるT君との決勝になり、見事板垣君が優勝しました。板垣君、県大会初優勝おめでとう！(^_^)v この大会は、昨年私が優勝した大会で、一度優勝した人や他の県大会で優勝した人は参加できない大会です。板垣君今年は、他の大会でも優勝しプロを目指して下さい(^_^)v

板垣君から、碁暦の原稿を書いてもらいましたので紹介します。

- ・囲碁は9歳から祖父から碁盤をプレゼントされたのをきっかけに始めた。
- ・まったくルールが分からず、梅沢ゆかりさんの囲碁入門を買って勉強した。
- ・小学校4年生のとき、2級の実力になったが、負けるのが怖くなり囲碁ができなくなった。
- ・中学校2年生になり、もう一度囲碁を始め、藤崎先生のヒカルの碁スクールに入った。
- ・どんどん囲碁が好きになり、囲碁のプロになりたいと思うようになった。
- ・ネット碁や棋譜ならべ、詰碁をしっかりとやるようにしている。囲碁の対戦の後、検討を必ずするようにしている。検討したのを囲碁ノートに貼り付けて、後で見返せるようにしている。
- ・今、アマチュア6段程度。昨年、祐徳本因坊中学生の部県代表、RKK子供囲碁大会優勝、今年、大人の大会であるRKK杯争奪戦で優勝した。

《尾ノ上コミセンこども教室に、大人2名入門！！》

平成27年1月に大人2名が入門しました。70歳の男性と60代の女性です。入門して2ヶ月、まだ13路盤です。「石のとり方」「石の逃げ方」「石の連絡」を学んでいる全くの初心者です。

対局した小学2年生(20級)は、簡単に勝てるので大喜びです。負けた2人も、ニコニコ笑いながら碁を楽しんでいます。老若ともに、なごやかな雰囲気です。

こどもの教室に、大人を受け入れることについては、その人が子ども好きで、子どもと一緒に碁を楽しむことのできる人であれば、入門を認めて良いと当教室では考えています。

(尾ノ上コミセン主催こども教室 生徒数17名 指導者 田中信夫)

ビジネスと囲碁

NPO法人 熊本子ども囲碁普及会
理事長 江藤茂

以前ほどはないにしても、現在でも経営者の中に囲碁を趣味とする人たちが多数おられます。その理由の第一が、人生のヒントや経営上の気づきを囲碁から学べるということのようです。これから社会の一線での活躍を目指す方や、経営のリーダーを目指す若い人たちにはぜひとも囲碁を知ってもらいたいと望まれている経営指導者の方も少なからずおられます。

囲碁は「ギブアンドテイク」の競技であり、相手と折り合いをつける調和のゲームでもあります。自分も（陣地を）貰う代わりに相手にも与えるという、お互いのウィンウィン（win&win）の関係性を創るものですから、ビジネスに通じる点や活用できることが多いにあります。逆に言うと、自分だけ得をしようとする結果において破綻をきたすのです。囲碁を始めると“欲張ったらダメだ”ということを明確に知らされます。相手の立場も考えるようになります。そういったことから、“平和のゲーム”だと言う人もいます。

囲碁は歴史も古く、様々な別称も存在しています。そのなかの一つに「手談」と呼ばれている言葉があります。囲碁を打つ人がお互いに言葉は発しないものの盤面に打つ碁石を通して声なき会話をしているということです。言葉に出す会話はなくても、以心伝心、気心が知れ一生の友達となることも多いのです。

世界中に囲碁愛好家が増えれば紛争も少なくなるのではないかと考えている方もいます。これから、国際化がさげばれて久しい今日の若い世代、青少年にとって伝統文化である囲碁を知っておくことは、国際交流の一手段として力を発揮することでしょう。

このようなことを踏まえ、囲碁の持つ色々な効用を知って頂くのも囲碁普及者の大きな役目と思いながら、日々の活動に邁進したいと考えているところです。

第18回ゆうちょ杯都城大会・福岡大会結果



3月8日（日）都城大会・・・段位戦の部 全勝優勝 前田悠仁（杉上小5年）
準優勝 木下智弘（人吉西瀬小4年）
級位戦の部 3位 水谷凌也（西原小4年）
3勝1敗 前田心香（杉上小3年）
廣末直大（人吉東小4年）
3月15日（日）福岡大会・・・代表決定戦の部 準優勝 前田悠仁（杉上小5年）
段位戦の部 全勝 宮川天地（帯山中1年）
3勝1敗 水谷勇斗（西原小6年）

感想・・・都城はアットホームで、3位まではでっかいメダル、その他頑張った参加者にメダルがありました。

福岡は、4勝と3勝にはクオカード！子ども達はどちらを喜んだのでしょうか（笑）

県下から都城に大会に10名、福岡大会に4名が参加しました。（保護者）

大会のお知らせ

第14回熊本子ども囲碁交流大会は4月26日

です。於：東部交流センター

※ 熊本囲碁研鑽会のご案内

4月12日（日）・5月5日（祝）

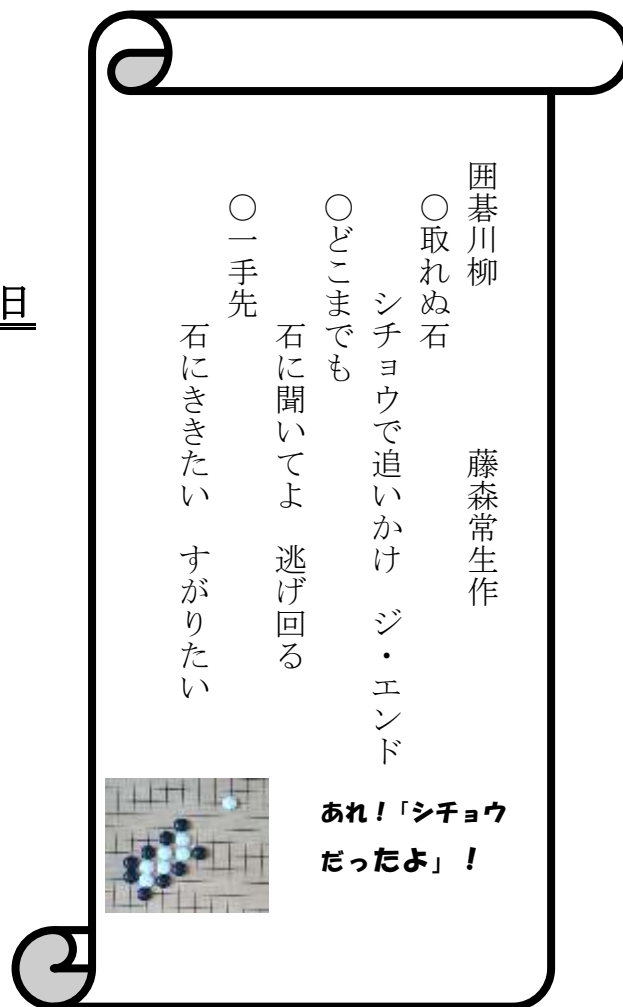
日本棋院熊本県本部にて（096-363-4964）

高校生以下は有段者が対象です。

<http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>



ホームページです



囲碁川柳

藤森常生作

○取れぬ石

シチョウで追いかけて ジ・エンド

○どこまでも

石に聞いてよ 逃げ回る

○一手先

石にききたい すがりた

あれ！「シチョウ
だったよ」！



新しく教室始まります！！ぜひ、お友だちに紹介してね。

JEUGIAカルチャーセンターこども囲碁教室

と き： 毎週日曜日 10：00～11：00

料 金： 月 3000 円（税別）

講 師： 鶴山繁實

と こ ろ： イオンモール熊本 2 F （096-235-7522）

体験会を開催します！3月29日（日）10：00～体験料 1000 円（税別）



城南公民館入門教室

主 催・熊本市城南公民館

と き：5月23日・6月6日・6月20日・7月4日・7月18日いずれも午前9：30～11：30

料 金：無料 どなたでも（子ども～大人まで）

問い合わせ：城南公民館 0964-28-1800

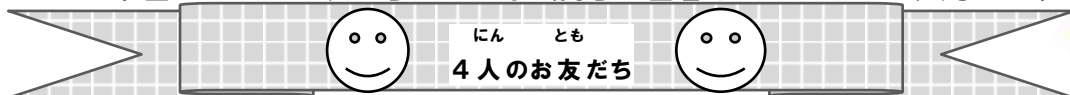
講 師：鶴山繁實



囲碁インタビュー



今回も4人のお友だちにどんな気持ちで囲碁をしているのか、聞いてみたよ！




広末直大くん
人吉東小学校 4 年生
きゅう 5 級



木下ナオミちゃん
人吉西瀬小学校 2 年生
きゅう 10 級



米田伊吹くん
人吉西小学校 1 年生
しょだん 初段



本田統子ちゃん
画図小学校 4 年生
きゅう 1 級



囲碁を始めたきっかけは何ですか？

直大くん：阿蘇にいたとき、学校のほうかご教室で囲碁の教室があって、そこで興味を持ちました。
人吉に引っ越してきたあと、この囲碁教室があることを知り、囲碁を習い始めました。

ナオミちゃん：わたしはお兄ちゃんがやっていたから始めました。

伊吹くん：僕は、お姉さんがしていたから始めました。

統子ちゃん：3年の時の総合の学習「町の名人を探そう」で囲碁教室にインタビューに行ったことがきっかけです。



囲碁のすてきなところはどんなところですか？

直大くん：将棋は最初から手が決まっているけれど、囲碁は最初だけでもたくさんの手があって、一生かけてもマスターすることはないことです。

ナオミちゃん：先生から分かりやすく教えてもらえるところです。

伊吹くん：勝てることです。勝ったらとてもうれしくなります。

統子ちゃん：先をよむことです。また、つめ碁をとくのもおもしろいです。
大石をめしとろうとして、取れるととてもうれしいです。



囲碁を始めて良かったことは何ですか？

直大くん：色んな人と交流できて、気軽に話すことができました。1つの趣味ができたと思います。

ナオミちゃん：あおいちゃんと仲良くなったことです。また、先のことを考えられるようにもなりました。

伊吹くん：初段になれたことです。

統子ちゃん：打つことで仲良くなるから、たくさんの人と楽しくおしゃべりができることです。
それに、集中力がつきました。



第2段はどうだったかな？また前回とは違ったことも出てきておもしろいね！

次はだれかな？これからもインタビューを続けていくから、気になるお友だちはこの「子ども囲碁便り」を見て行ってね★



直大くん、ナオミちゃん、伊吹くん、統子ちゃん、アンケートに答えてくれてありがとう！！

NPO法人熊本子ども囲碁普及会賛助会員のご協力ありがとうございます。

主旨に賛同いただき、賛助会費として継続を賜りますようお願い申し上げます。

法人会員

井筒屋化学産業（株）・ 熊本電気鉄道（株）・ 日本郵政グループ労働組合九州地方本部
ルンビニー幼稚園・ 日本棋院託麻囲碁クラブ支部・ R K Kカルチャーセンター・ （有）草野企画
重光産業（株）・ （株）熊本銀行・ 福田病院・株式会社かんぽ生命保険熊本支店・全労済熊本県本部
ましき耳鼻咽喉科クリニック・日本棋院人吉球磨支部・熊本市内官公庁等囲碁大会事務局
熊本母と子の囲碁教室・（有）エムティエス松本・日の丸産業（株）

個人会員

長田幸基・ 宮崎享・ 松本晴子・ 鳥井郁代・ 吉永茂・ 桑原五夫・ 石川至孝・ 岐部英登・ 川口雄一
島田万里・ 田口信夫・ 塚本清・ 風口英利・ 徳尾芳道・ 徳尾幸子・ 藤本和美・ 上野剛彦・奥村拓司
大原照久・ 安川俊文・古家 守・ 新道哲也・ 湯村フク・寺尾敏子・満井浩一・ 下地朋友・ 下地君代
田中力男・ 鶴山繁實・ 古賀征生・ 渡辺武 ・ 加納剛太・ 石塚正司・ 板垣草人・ 駒崎照雄・ 瀬口良三郎
畠中直幸・ 畠中忠俊・ 江藤 剛・ 松田 敏・ 後藤修一・ 松尾 孝・ 八塚敬子・ 竹屋純子・元田美智子
養田耕太郎・宮川秀樹・宮川哲就・田坂照夫・宮永康男・古田 浩・江藤 茂・江藤由久子・西 徳義・
坂田祇彦・岩下 弘・江富佑子・芦田 司・古庄 剛・大島國壮・檜 國雄・毛利秀士・見寄裕一・鎌田聡
寒野猶富・酒井ちはる・板井太志・中野昭二・宮川隆二（順不同・敬称略）

各地の教室・・・（アイウエオ順）

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| ○ R K Kカルチャーセンター子ども囲碁講座 | （熊本市東区長嶺 096-383-3900） |
| ○ 一 新 こ ど も 囲 碁 教 室 | （熊本市中央区新町 096-352-7639） |
| ○ 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 | （熊本市東区尾ノ上 096-340-8731） |
| ○ 上 通 子 ど も 囲 碁 教 室 | （熊本市中央区上林町 1-30 096-288-0005） |
| ○ 熊 本 母 と 子 の 囲 碁 教 室 | （熊本市東区下江津 096-370-2263） |
| ○ さくら通り・蓮台寺 親子囲碁交流会 | （熊本市西区蓮台寺・平成 080-3376-0407） |
| ○ 佐 土 原 子 ど も 教 室 | （熊本市東区佐土原 096-367-1707） |
| ○ 託 麻 囲 碁 ク ラ ブ | （熊本市東区保田窪 096-382-0174） |
| ○ 玉 名 立 願 寺 楽 碁 長 屋 子 ど も 教 室 | （玉名市立願寺 0968-73-9008） |
| ○ 日 本 棋 院 玉 名 支 部 教 室 | （玉名市岩崎 0968-74-4968 ） |
| ○ 日 本 棋 院 人 吉 球 磨 支 部 教 室 | （人吉市城本町 0966-28-3111） |
| ○ ヒ カ ル の 碁 ス ク ー ル 「 阿 蘇 」 | （阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045） |
| ○ 武蔵ヶ丘コミュニティセンター子ども囲碁教室 | （菊池郡菊陽町津久礼 096-232-5697） |
| ○ 松尾東子ども囲碁教室 | （熊本市西区上松尾 096-329-6951） |

編集後記

年度末を迎え当法人の主力事業でもある学童保育囲碁教室の総括を行いました。この一年県下で囲碁ができる子ども達が増え普及の成果を感じていますが、その後学校に囲碁クラブなどがなく継続できるかが心配です。

学級活動などでも囲碁教室ができます。新年度PTAでは是非ご検討下さい。（西山）